

講演会 本は何よりSEXY

講師 大下 英治



『内閣官房長官秘録』などの著者で、ノンフィクション作家の大下英治さんをお迎えし講演会を開催します。

政界・財界・芸能界と深い関わりを持つ大下氏が、これまで出会った人や取材を通じて感じたこと、また本の持つ可能性や危険性についてお話いただきます。ぜひご参加ください。

日付：平成27年 **8**月 **2**日(日)

時間：13:30～15:30

場所：えんぱーく3階 多目的ホール

定員：80名(申し込み先着順)

参加費：無料

申込開始：7月2日(木)

申込方法：お電話または、図書館本館総合カウンターで直接お申し込みください。



大下 英治(おおした えいじ)

1944年6月7日、広島県に生まれる。1968年3月、広島大学文学部仏文科卒業。1970年、『週刊文春』の記者となる。記者時代『小説電通』(徳間文庫)を発表し、作家としてデビュー。1983年、週刊文春を離れ、作家として政財官界から経済、芸能、犯罪まで幅広いジャンルで創作活動をつづけている。

著書は、「十三人のユダ 三越・男たちの野望と崩壊」「美空ひばり・時代を歌う」(以上、新潮社)、「闘争! 角栄学校」(講談社)、「トップ屋魂 首輪のない猟犬」(イースト・プレス)など400冊以上にのぼる。

近著に、「小泉純一郎・進次郎秘録」「内閣官房長官秘録」「田中角栄 権力の源泉」(イースト・プレス)、「小泉純一郎原発ゼロ戦争」(青志社)、「自然エネルギー革命 脱原発へのシナリオ」(潮出版社)、「総理への宿命 小泉進次郎」(徳間書店)、「安倍晋三と岸信介」(角川マガジズ)など。

【申し込み・お問い合わせ先】

塩尻市立図書館本館 電話番号:0263-53-3365(毎週水曜休館)

主催 塩尻市・塩尻市教育委員会
企画 長田 洋一(編集者・元河出書房新社『文藝』編集長)
顧問 永井 伸和・熊沢 敏之・常世田 良
後援 塩尻書店組合・長野県出版協会・長野県図書館協会・信州大学・松本大学・朝日新聞松本支局・信濃毎日新聞社・市民タイムス・中日新聞社・長野日報社・毎日新聞松本支局・松本平タウン情報・読売新聞長野支局・エルシーブイ(株)・テレビ松本ケーブルビジョン・abn長野朝日放送・NBS長野放送・NHK長野放送局・SBC信越放送・TSBテレビ信州・(株)郷土出版社・日本ハイコム(株)